

## 認知症とは？

いろいろな原因で脳の細胞が死んだり働きが悪くなったりしたために、生活に支障をきたした状態です。

## 脳の部位と主な働き

認知症を引き起こす病気により、最初に障害される部位が異なるため、病気により症状にも特徴があります。



## 認知症を引き起こす主な病気

認知症を引き起こす病気は、何十種類もあると言われていますが、最も多いのは脳の神経細胞がゆっくり減少していくアルツハイマー病です。次に多いのが脳梗塞、脳出血などのために、脳の血管が詰まったり、切れたりして一部の細胞がダメージを受けるもので、脳血管性認知症といわれています。



健康な脳

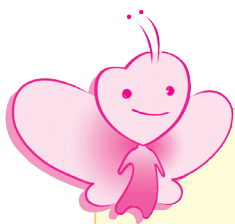
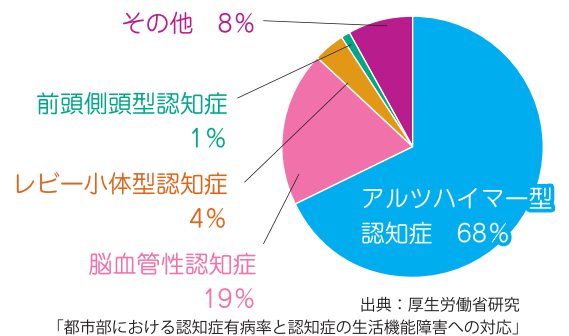


脳の細胞が少しずつ減少し脳が委縮する(アルツハイマー病など)



脳の血管が詰まったり切れたりして一部の細胞がダメージを受ける(脳出血、脳梗塞など)

### 認知症の原因となる病気の割合



## 認知症の誤解②

**Q. 認知症は治らない!?**

**A. 治る種類の病気もあります。**

**Q. 認知症は防げない!?**

**A. 発症や進行を遅らせることができる場合があります。**

## 早期発見のメリット

- 認知症状を示す病気には、脳腫瘍や慢性硬膜下血腫、甲状腺疾患など、外科的処置で劇的によくなる場合や内科的治療が可能な疾患が隠れていることもあります。
- 上記以外のアルツハイマー型認知症等でも、早期に発見すれば治療や生活習慣の改善等によって進行を遅らせることや、症状を軽くすることができる場合があります。
- 病気が理解できる時点で受診し、少しずつ理解を深めていけば、生活上の障害を軽減しながら、その後のトラブルを減らすことが可能です。